

2027 年度

入学試験要項

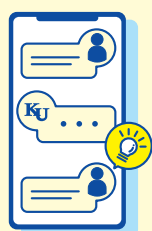
神奈川大学の入試は
インターネット出願
です

給 費 生 試 験

KU 神奈川大学

目 次

1	神奈川大学の3つのポリシーと各学部のアドミッション・ポリシー	1
2	入試カレンダー	2
3	募集人員	3 ~ 4
4	入学検定料	5
5	出願方法	6
6	給費生試験	7 ~ 14
	給費生試験について	
	試験日程	
	試験会場	
	出願資格	
	出願書類	
	試験時間割	
	給費生試験 地区試験会場案内	
	試験科目／試験時間／配点	
7	英語外部試験基準スコア・本学英語得点換算表	15
8	受験上の注意	16 ~ 17
9	障がいおよび病気等のある方へ	18
10	合格発表・合否結果確認期間・成績開示	19
11	入学手続	20
12	学 費	21
13	奨学金	22
14	入試結果	23
15	Q & A	23 ~ 25
16	アクセス	26 ~ 27
17	神奈川大学の個人情報（及び保有個人データ）の取り扱いについて	28



受験生向け チャットボットを導入しました！

受験生のみなさんの「今すぐ知りたい」をチャットボットが24時間いつでもサポートします！

勉強や学校生活で忙しい毎日。入試や手続きなどについて知りたいことがあるけれど、どこを調べてよいかわからない。そんなときは、あなたの疑問を即座に解決するチャットボットをぜひご活用ください！みなさんが受験準備をスムーズにできるよう応援します！

チャットボットは、大学公式ホームページの入試情報サイト右下にあるボタンからご利用いただけます。



1

神奈川大学の3つのポリシーと 各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学の学士課程教育に関する基本方針（3つのポリシー）

本学は、「質実剛健」「積極進取」「中正堅実」の建学の精神と、真の実学を重視する伝統を踏まえ、自立した良識ある市民としての判断力と実践的能力、また、国際的感性とコミュニケーション能力を有し、さらに専門的知識と技能を身に付け、時代の課題と社会の要請に応じて自ら成長することのできる人材を養成するために、次の3つの基本方針を定めます。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）】

真の実学を重視する本学の教育理念に共感し、明確な目的意識とともに、学びや成長への強い意欲に溢れ、また、大学教育を受けるに足る、十分な学力を有する多様な学生を受け入れます。

この目的を実現するため、入試制度の多様化と選抜方法の改善を図るとともに、初年次教育の充実や高大連携を積極的に推進します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

本学は、4年間の学士課程において、全学の学生一人一人に共通して修得が求められる学士として持つべき力の実現のため、全学共通の基礎教育と各学部・学科の導入教育とを有機的に関連させることにより、必要かつ十分な基礎的学力を修得させます。

また、各学部・学科では、その培われた基礎的学力を発展させる多様かつ高度な体系的専門教育課程を編成することにより、真の実学を具現します。

教育課程の実施にあたっては、「ゼミ・卒研の神大」の伝統を生かす少人数教育と双方向型授業をより充実させるとともに、学生の学習時間を確保し、また、成績評価を厳格化することによって単位制度の実質化をはかります。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

本学の学生は、本学の真の実学を重視する伝統を踏まえ、自ら成長し、かつ他者と協力しながら社会で生き生きと活躍できる人材となることが求められます。

そのために、幅広い教養と、新しい時代に必要とされる専門的かつ体系的な知識、また、それに裏打ちされた技能を修得し、さらに地球的視野をもって考え、語り合うとともに、他者との協働を追求し、問題解決に向けて実践できる能力を備えたと認められる学生に、学位を授与します。

各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学では、学部ごとにアドミッション・ポリシーを定めています。

各学部のアドミッション・ポリシーは、本学公式ホームページに掲載されています。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/disclosure/education/policy/>



2 入試カレンダー

	2026／9月	10月	11月	12月	2027／1月	2月	3月	4月
総合型選抜（総合評価型）	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表11/1 一次手続11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26(手続書類提出1/11～1/26)					
総合型選抜（適性検査型）			出願期間 10/29～11/5	試験日 11/22	合格発表12/1 一次手続12/1～12/14 二次手続※1 12/1～1/26(手続書類提出1/11～1/26)			
公募制自己推薦入試 英語英文学科GECプログラム		出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表11/6 一次手続11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26(手続書類提出1/11～1/26)				
公募制自己推薦入試 中国語学科 女子特別（工学部）	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表11/1 一次手続11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26(手続書類提出1/11～1/26)					
指定校制推薦入試			出願期間 11/6～11/13	試験日 12/6	合格発表12/10 一次手続12/10～12/21 二次手続※1 12/10～1/26(手続書類提出1/11～1/26)			
卒業生子弟・子女入試	出願期間 9/11～9/18	試験日 10/11	合格発表11/1 一次手続11/1～11/16 二次手続※1 11/1～1/26(手続書類提出1/11～1/26)					
外国高等学校在学経験者 （帰国生徒等）入試		出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表11/6 一次手続11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26(手続書類提出1/11～1/26)				
社会人入試		出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表11/6 一次手続11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26(手続書類提出1/11～1/26)				
外国人留学生入試				出願期間(郵送) 11/26～11/27 出願期間(窓口) 11/30～12/3	試験日 1/24	合格発表1/29 一次手続1/29～2/12 二次手続※1 1/29～2/25		
編入学試験		出願期間 10/1～10/8	試験日 11/1	合格発表11/6 一次手続11/6～11/20 二次手続※1 11/6～1/26(手続書類提出1/11～1/26)				
給費生試験				出願期間 11/25～12/3	試験日 12/20	合格発表1/11 一次手続1/11～1/26 二次手続※1 1/11～3/8		
大学入学共通テスト 利用入試（前期）					出願期間 1/6～1/15	合格発表2/13 一次手続2/13～2/25 二次手続※1 2/13～3/8		
大学入学共通テスト 利用入試（後期）						出願期間 2/12～2/19	合格発表 3/13 入学手続(一括手続) 3/13～3/17	
一般入試（前期）					出願期間 1/6～1/20	試験日 2/4・6・7・8	合格発表2/18 一次手続2/18～2/25 二次手続※1 2/18～3/8	
一般入試（後期）						出願期間 2/12～2/19	試験日 3/4	合格発表 3/13 入学手続(一括手続) 3/13～3/17

※1 学費は一括、分納が選択可能です。学費の納入は一次手続期間内に入学金とともに納入することも可能です。

3 募集人員

■2027年度 入試種別 募集人員一覽（文系学部）

学 部			法		経済						経営	外国語				国際日本			人間科	
学科・プログラム			法律	自治行政	経済		経済 データ 分析		現代 ビジネス		国際経営	英語英文		スペイン語	中国語	国際文化 交流	日本文化	歴史民俗	人間科	
プログラム・学系												IES プログラム	GEC プログラム							
区 分					文系型	理系型	文系 数学型	理系 数学型	文系型	理系型										
入 学 定 員			600		900						530	350				300			350	
学科募集人員			400	200	520		80		300		530	160	40	90	60	170	60	70	350	
総合型選抜（総合評価型）			24	12	30		5		18		32	10	—	5	6	10	4	4	21	
総合型選抜（適性検査型）			28	14	25		3		15		37	11	—	6	4	12	4	5	25	
公募制自己推薦 （外国語学部英語英文学科GECプログラム 英語プレゼンテーション課題）			—	—	—		—		—		—	—	9	—	—	—	—	—	—	
公募制自己推薦 （外国語学部中国語学科中国語能力）			—	—	—		—		—		—	—	—	—	4	—	—	—	—	
全国商業高等学校長協会推薦 （経済学部・経営学部）			—	—	—		—		3		3	—	—	—	—	—	—	—	—	
外国高等学校在学経験者 （帰国生徒等）			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
卒業生子弟・子女			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
社会人			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
外国人留学生			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
国連UNHCR協会との協定による 難民を対象とする推薦			若干名	若干名	若干名		若干名		若干名		若干名	若干名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
給費生試験		給費生＋ 一般入試免除	35	20	54	6	10		32	3	65	20	6	10	6	20	6	8	45	
		給費生 （上記内数）	14		21						12	8				7			8	
一般入試		前期	全学統一型 ＋ 3科目型	156	80	175	18	27		103	10	174	55	14	23	14	60	22	25	131
			得意科目型	12	6	18		3		10		40	8	3	10	5	7	3	4	10
		後期	2科目型	12	6	12		2		6		16	5	—	3	3	5	2	2	10
大学入学共通テスト 利用		前期	3教科型	35	15	26	5	15		38	12	—	10	4	15	3	4	30		
			4教科型																	
		後期	3教科型	6	4	10	3	5	6	3	—	3	3	5	3	3	4			
			4教科型																	

■2027年度 入試種別 募集人員一覽（理工系学部）

[illegible]

5 出願方法

総合型選抜

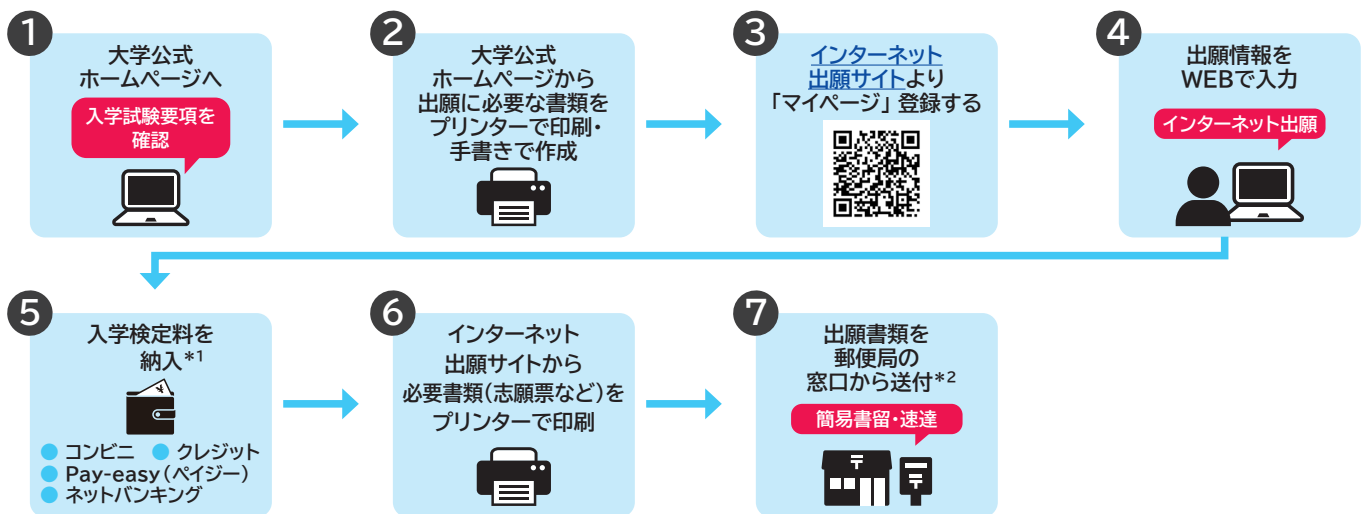
- 総合型選抜（総合評価型）
- 総合型選抜（適性検査型）
- 公募制自己推薦入試

給費生試験

- 給費生試験

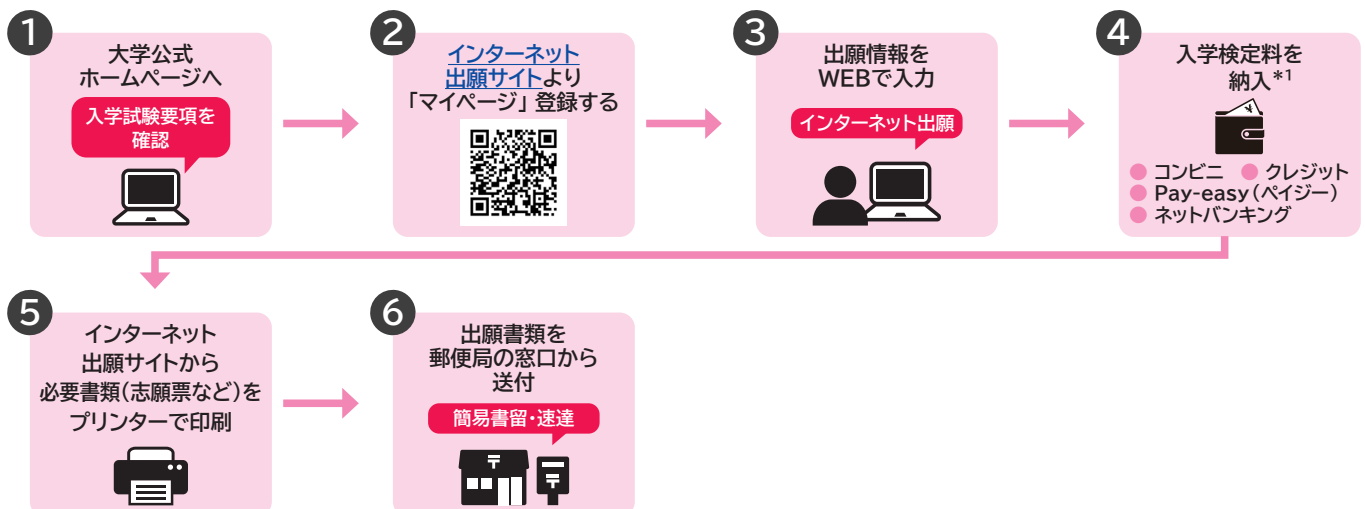
その他の入試

- 卒業生子弟・子女入試
- 外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）入試
- 社会人入試
- 外国人留学生入試
- 編入学試験
- 編入学試験（英語検定有資格者）
- 社会人編入学試験



一般選抜

- 大学入学共通テスト利用入試
- 一般入試



*1 海外からの送金は出来ません。クレジットカード等を利用してください。

*2 外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）入試および外国人留学生入試は出願書類の提出方法が異なります。詳細は、それぞれの「入学試験要項」をご確認ください。

6 給費生試験

 他大学との
併願可

 複数学科
併願不可

 英語外部試験
利用可

給費生試験について

神奈川大学独自の奨学金制度として1933年から実施しているのが給費生試験です（卒業後の返還義務なし）。この制度は単に経済援助を目的とするものではなく、広く全国から優秀な人材を募り、その才能の育成を目的としています。

＊ 奨学金制度の内容は変更になることがあります。

- 12月20日（日）に全国22会場で実施します。
- 選考方法は、学力検査（3科目の合計点）および書類審査（出願書類）の総合評価により判定します。
- 専願ではなく、神奈川大学の他の試験や他大学の試験も受験できます。
- 入学後、奨学金として法・経済学部は年額105万円、経営・外国語・国際日本・人間科学部は年額115万円、理・工・建築・化学生命・情報学部は年額155万円が原則4年間給付されます（毎年継続審査あり）。
また、自宅外通学者（自宅からの通学に片道2時間以上を要し、下宿等から通学する者）には年間70万円の生活援助金が原則4年間給付されます（毎年継続審査あり）。
- 初年度は、入学金相当額（20万円）が5月末に給付されます。
- 給費生に採用されなかった場合でも、2月に実施する一般入試合格者と同様、もしくはそれ以上の学力を有すると認められた受験生には、2月の一般入試を免除して入学を許可します（合格発表日・入学手続日は給費生合格者と同日程です）。
- 合格発表と同時に学力検査（3科目）の得点、合格最低点を開示します。



※ 給費生試験の横浜（本学）会場は、「横浜キャンパス」と「みなとみらいキャンパス」となります。詳細は、P.26～27を参照してください。

試験日程

学部・学科等	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
全学部全学科	[インターネット出願・郵送受付] 11月25日(水)午前9時 ～12月3日(木)(消印有効)	12月20日(日)	1月11日(月・祝) 午後1時	【入学手続金】※1 [第一次手続] (入学金の納入) 1月11日(月・祝)～1月26日(火) [第二次手続] (学費等の納入) 1月11日(月・祝)～3月8日(月) 【入学手続書類】 (提出期間) 1月11日(月・祝)～3月8日(月)(消印有効)

※1 納入金は〔第一次手続〕期間内に一括で納入することが可能です。

- ＊ 合格者は所定の期日までに入学手続書類を送付するとともに、学費等納入金を納入し、入学手続を完了してください。定められた期日までに入学手続が行われない場合は、入学の権利が取り消されます。
- ＊ 本入学試験に合格した者が、入学手続完了後に入学辞退する場合は、2027年3月31日（水）13:00までに所定の手続を完了することにより、入学金を除く学費・委託徴収金（サービス利用料を除く）を返還（2027年4月下旬返還予定）します。

試験会場

[本学試験会場]

【横浜キャンパス】

志望学部：法・経済・経営・人間科・理・工・建築・化学生命・情報学部

【みなとみらいキャンパス】

志望学部：外国語・国際日本学部

[地区試験会場]

【各地区試験会場】(P.10～12の会場案内をご確認ください)

志望学部：全学部

出願資格

出願資格に該当していることを確認してください。

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 特別支援学校の高等部または高等専門学校の第3学年を修了した者または2027年3月修了見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、2027年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2027年3月31日までに修了見込みの者。
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2027年3月修了見込みの者。
- (6) 文部科学大臣の指定した者。
- (7) 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者または2027年3月31日までに合格見込みの者、もしくは2026年度第2回高等学校卒業程度認定試験に出願している者で、かつ、2027年4月1日までに18歳に達する者。
- (8) 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年4月1日までに18歳に達する者。

※ 出願資格(8)により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。該当者は本学ホームページ「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに本学入試センター（045-481-5857）までお問い合わせください。
 なお、「神奈川大学入学資格審査要項」は本学公式ホームページの入試情報サイト（お知らせ2026.04.24付）「2027年度神奈川大学入学資格審査（個別の入学審査が必要な方対象）について」から確認してください。

出願書類

1 志願票

P.6に記載されている出願方法に従って出願登録し、「志願票」を印刷してください。

※入学検定料の支払い完了後に印刷が可能となります。

2 調査書等

出願資格によって必要となる書類が異なります。以下の表で確認してください。

注意
事項

■厳封されたもの（開封無効）

■2026年10月1日以降に発行されたもの

※卒業見込みの場合は、高等学校第3学年の1学期または前期以降の評価が反映された調査書を用意すること。

※2学期制の高等学校など、本人の責めに拠らない理由で第3学年1学期または前期までの評価が反映された調査書を提出できない場合、第2学年までのものでも可。この場合、調査書備考欄に出願期間内に成績を確定することができない旨を明記すること。

※既卒者については、2026年4月1日以降に発行されたものとする。

■出身学校長が作成したもの

出 願 資 格	必 要 書 類	
○高等学校・中等教育学校の卒業生、卒業見込者 ○特別支援学校の高等部・高等専門学校第3学年の修了者、修了見込者 ○文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程の修了者、修了見込者 ○専修学校高等課程の修了者、修了見込者	卒 業 後 5 年 ま で	「調査書」
	卒 業 後 6 ～ 20 年 ま で	下記AまたはBの書類を提出してください。 A)「卒業証明書」および「成績証明書」 B)「卒業証明書」および「単位修得証明書」 ※卒業後6年以上でも調査書が発行される場合は、調査書を優先して提出してください。
	卒 業 後 21 年 以 上	「卒業証明書」
○高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）	合 格 者	「合格成績証明書」
	合 格 見 込 者	「合格見込成績証明書」
	出 願 者	「受験票（写真面）のコピー（A4縦）」
○外国において学校教育における12年の課程を修了した者、2027年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 ○文部科学大臣の指定した者	修 了 し た 者	「修了証明書」および「成績証明書」
	修 了 見 込 者	「修了見込証明書」および「成績証明書」
	文部科学大臣の指定した者	「資格証書（複写したもの）」
○文部科学大臣の指定した者のうち、国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受け、外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設の12年の課程を修了した者または修了見込みの者で、2027年4月1日までに18歳に達する者	文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類」および「当該課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類」（いずれも当該学校長が発行するもの）。	

※改姓等の理由により調査書等記載の氏名と表記が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

※出願資格を証明する書類が日本語または英語以外の言語の場合は、日本語訳を必ず添付してください（様式任意。ただし、翻訳者の署名を必ずつけること。本人翻訳可）。

3 エントリーシート（本学所定用紙）本学ホームページよりダウンロード

大学入学後に組みたいことについて、200字以上300字以内で述べること。

4 英語外部試験スコア証明書 ※コピー可、英語外部試験のスコアを利用する場合

詳細はP.15を確認してください。

試験時間割

- 試験開始20分前までに指定の場所に着席してください。
- 試験科目／試験時間／配点については、P.13～14を確認してください。
- 英語外部試験のスコアを本学の外国語（英語）の得点として換算する場合（P.15参照）、3限の外国語（英語）を受験せずに退場することが可能です（換算された得点が採用されます）。

学部・学科		時間	10:30	11:40	13:00	14:10 14:30	15:20	16:30
法 学 部			地歴、公民(70分)		国語(70分)		外国語(70分)	
経 済 学 部	経 済 学 科 [文 系 型]		地歴、公民/数学(70分)〈選択〉		国語(70分)		外国語(70分)	
	経 済 学 科 [理 系 型]		理科(70分)		数学(90分)			
	経済データ分析学科 [文系数学型]		数学(70分)		国語(70分)			
	経済データ分析学科 [理系数学型]		理科(70分)		数学(90分)			
	現代ビジネス学科 [文 系 型]		地歴、公民/数学(70分)〈選択〉		国語(70分)			
	現代ビジネス学科 [理 系 型]		理科(70分)		数学(90分)			
経 営 学 部			地歴、公民/数学(70分)〈選択〉		国語(70分)		外国語(70分)	
外 国 語 学 部			地歴、公民(70分)		国語(70分)		外国語(70分)	
国 際 日 本 学 部			地歴、公民(70分)		国語(70分)		外国語(70分)	
人 間 科 学 部			地歴、公民/数学(70分)〈選択〉		国語(70分)		外国語(70分)	
理 学 部	理学科 (数 学 コ ー ス 物 理 コ ー ス 化 学 コ ー ス 地球環境科学コース 総 合 理 学 コ ー ス)		理科(70分)		数学(90分)		外国語(70分)	
	理学科 (生 物 コ ー ス)				数学(90分)〈選択〉 国語(70分)〈選択〉			
工 学 部			理科(70分)		数学(90分)		外国語(70分)	
建 築 学 部	建築学科 (建 築 学 系)		理科(70分)		数学(90分)		外国語(70分)	
	建築学科 (都市生活学系) [理系型]				数学(90分)			
	建築学科 (都市生活学系) [文系型]		地歴、公民/数学(70分)〈選択〉		国語(70分)			
化学生命学部	応 用 化 学 科		理科(70分)		数学(90分)		外国語(70分)	
	生 命 機 能 学 科				数学(90分)〈選択〉 国語(70分)〈選択〉			
情 報 学 部			理科(70分)		数学(90分)		外国語(70分)	

給費生試験 地区試験会場案内

- 各試験会場ともに、保護者控室の設置はありません。
- 各試験会場ともに、駐車場はありません。自家用車の利用はご遠慮ください。
- 本学会場（横浜キャンパス）は朝9時頃の開場を予定しています。また、地区試験会場も会場により異なりますが、おおむね朝9時頃の開場を予定しています。本学会場案内はP.26～27で確認してください。
- 試験会場についてのお問い合わせは、本学入試センターまでお願いします。

試験前日まで ☎ 045-481-5857
試験当日 ☎ 045-481-5661

<地区試験会場の定員について>

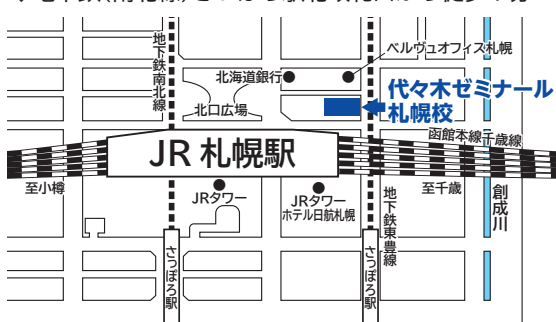
各試験会場の座席数には限りがあります。出願順に受け付け、定員に達した場合には、別の会場での受験をお願いしております。

札幌

代々木ゼミナール 札幌校

〒060-0807 札幌市北区北7条西2-5

- ◆JR札幌駅北口から徒歩1分
- ◆地下鉄(東豊線)さっぽろ駅16番出口から徒歩1分
- ◆地下鉄(南北線)さっぽろ駅北改札口から徒歩7分



仙台

ハーネル仙台

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-12-7

- ◆市営地下鉄広瀬通駅西1番出口より徒歩3分
- ◆市営地下鉄勾当台公園駅南4番出口より徒歩5分

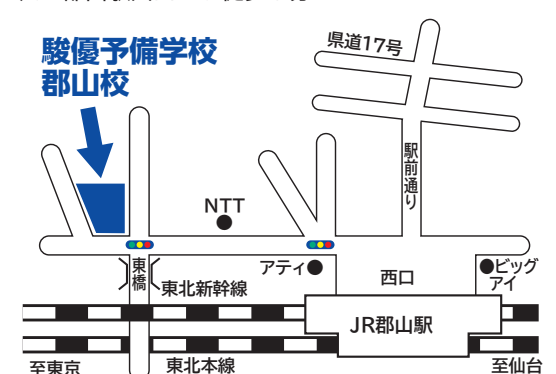


郡山

駿優予備学校 郡山校

〒963-8002 郡山市駅前1-12-6

- ◆JR郡山駅西口から徒歩5分

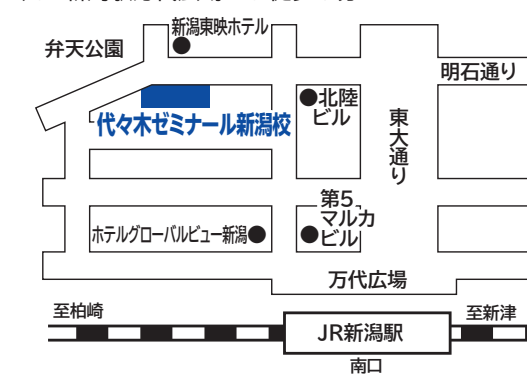


新潟

代々木ゼミナール 新潟校

〒950-0901 新潟市中央区弁天1-4-18

- ◆JR新潟駅万代広場から徒歩5分

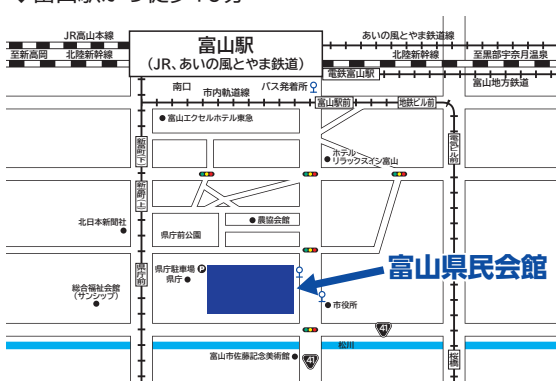


富山

富山県民会館

〒930-0006 富山市新総曲輪4番18号

- ◆富山駅から徒歩10分



長野

長野ターミナル会館

〒380-8568 長野市中御所岡田178-2

- ◆JR長野駅善光寺口から徒歩8分



松本

松本市勤労者福祉センター

〒390-0811 長野県松本市中央4-7-26
 ◆ぐるっとまつもとバス「日ノ出町(イオンモール)」下車徒歩約1分
 ◆アルピコ交通「松本市美術館」下車徒歩約4分



松本市勤労者
福祉センター

甲府

山梨県地場産業センター かいてらす

〒400-0807 山梨県甲府市東光寺3-13-25
 ◆JR中央線「甲府」駅(北口)からタクシー、バスで10分
 ◆JR中央線「酒折」駅から徒歩20分
 ◆JR身延線「善光寺」駅から徒歩15分

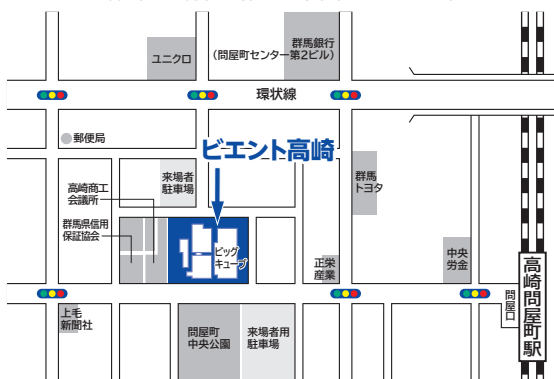


山梨県地場産業センター
かいてらす

高崎

ビエント高崎(問屋街センター)

〒370-0006 高崎市問屋町2-7
 ◆JR上越線・両毛線高崎問屋町駅問屋口から徒歩5分



ビエント高崎

宇都宮

TKP宇都宮カンファレンスセンター

〒321-0964 栃木県宇都宮市駅前通り1-3-1
 KDX宇都宮ビル B1階
 ◆JR宇都宮駅西口から徒歩4分

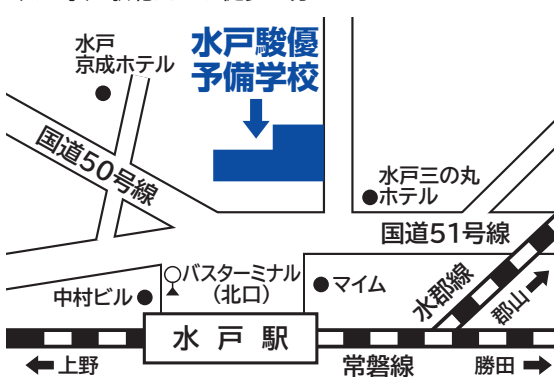


TKP宇都宮
カンファレンスセンター

水戸

水戸駿優予備学校

〒310-0011 水戸市三の丸1-1-42
 ◆JR水戸駅北口から徒歩2分

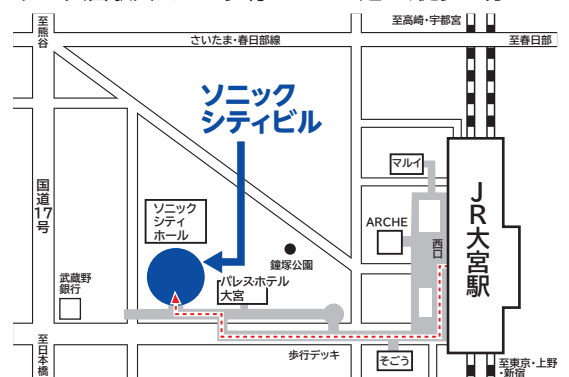


水戸駿優
予備学校

さいたま

ソニックシティビル 4F・6F・8F

〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5
 ◆JR大宮駅西口から歩行デッキを通り、徒歩3分

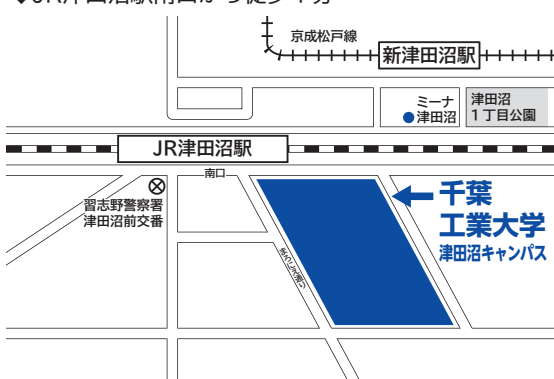


ソニック
シティビル

千葉

千葉工業大学津田沼キャンパス7号館

〒275-0016 習志野市津田沼2-17-1
 ◆JR津田沼駅南口から徒歩1分



千葉
工業大学
津田沼キャンパス

沼津

プラサヴェルデ(コンベンションぬまづ)

〒410-0801 沼津市大手町1-1-4
 ◆JR沼津駅北口から徒歩3分

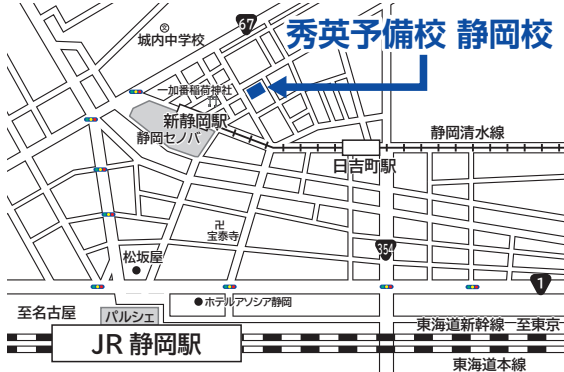


コンベンションぬまづ

静岡

秀英予備校 静岡校

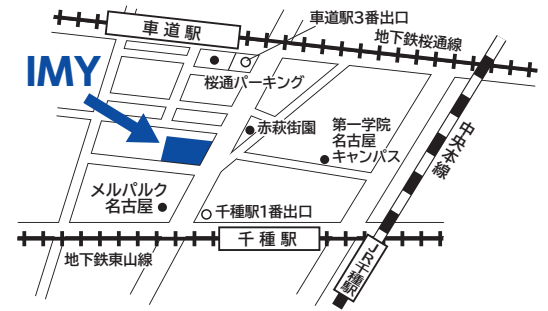
〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-7-1
◆静岡鉄道「新静岡駅」から徒歩3分



名古屋

IMY

〒461-0004 名古屋市東区葵3-7-14
◆JR中央線「千種駅」および地下鉄東山線「千種駅」1番出口から徒歩2分
◆地下鉄桜通線「車道駅」3番出口から徒歩2分



大阪

CIVI北梅田研修センター

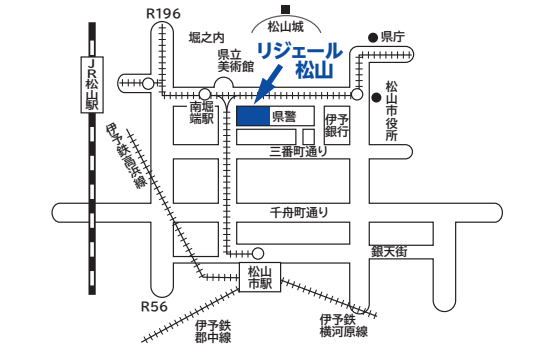
〒530-0012 大阪市北区芝田2-7-18
LUCID SQUARE UMEDA 5F
◆JR「大阪」駅 御堂筋北口から徒歩5分
◆地下鉄御堂筋線「梅田」駅 5番出口から徒歩3分
◆阪急「梅田」駅 茶屋町口から徒歩5分



松山

リジェール松山（JA 愛媛8F）

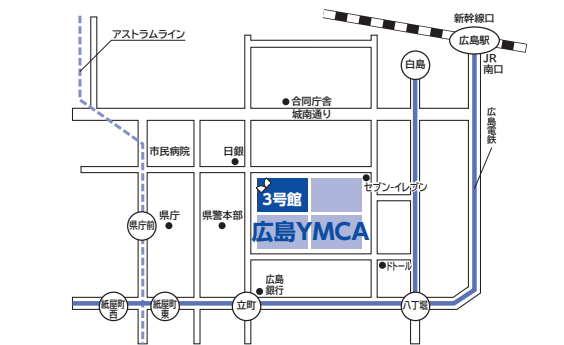
〒790-8555 松山市南堀端町2-3
◆伊予鉄松山市駅から徒歩5分
◆JR松山駅から市内電車10分(伊予鉄 南堀端下車徒歩2分)



広島

広島YMCA国際文化センター（3号館）

〒730-8523 広島市中区八丁堀7-11
◆市内電車(5番以外)「立町」電停下車徒歩3分
◆アストラムライン「県庁前」駅下車徒歩5分



福岡

代々木ゼミナール 福岡校

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-2-25
◆JR博多駅博多口から徒歩7分



那覇

資格の大原 沖縄校

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-13-3
◆沖縄都市モノレール 旭橋駅から徒歩3分
◆那覇バスターミナルから徒歩3分



試験科目／試験時間／配点

学 部	学 科	時限	試験教科	試験科目		試験時間	配 点	計	総点(満点)	
法学部	法律学科 自治行政学科	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」		1科目選択	70分	100点	100点	300点
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点	100点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	100点	100点	
経済学部	経済学科 〔文系型〕 ^{*2} 現代ビジネス学科 〔文系型〕 ^{*2}	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」		1科目選択	70分	100点	100点	300点
			数学	「数学Ⅰ(「データの分析」を除く)、数学Ⅱ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)」						
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点	100点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	100点	100点	
	経済データ分析学科 〔文系数学型〕 ^{*2}	1限	数学	「数学Ⅰ(「データの分析」を除く)、数学Ⅱ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)」			70分	100点	100点	300点
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点	100点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	100点	100点	
	経済学科 〔理系型〕 ^{*2} 経済データ分析学科 〔理系数学型〕 ^{*2} 現代ビジネス学科 〔理系型〕 ^{*2}	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」		1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(「数列」のみ)、数学C(「数学的な表現の工夫」を除く)」			90分	150点	150点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	100点	100点	
経営学部	国際経営学科	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」		1科目選択	70分	100点	100点	350点
			数学	「数学Ⅰ(「データの分析」を除く)、数学Ⅱ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)」						
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点	100点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	100点×1.5	150点	
外国語学部	英語英文学科 IES プログラム GEC プログラム スペイン語学科 中国語学科	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」		1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点	100点	
		3限	外国語② ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	150点	150点	
国際日本学部	国際文化交流学科	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」		1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点	100点	
		3限	外国語② ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	150点	150点	
	日本文化学科	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」		1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点×1.5	150点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	100点	100点	
	歴史民俗学科	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」		1科目選択	70分	100点×1.5	150点	350点
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点	100点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	100点	100点	
人間科学部	人間科学科	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」		1科目選択	70分	100点	100点	300点
			数学	「数学Ⅰ(「データの分析」を除く)、数学Ⅱ、数学A(「数学と人間の活動」を除く)」						
		2限	国語	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」			70分	100点	100点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」			70分	100点	100点	

学 部	学 科	時限	試験教科	試験科目		試験時間	配 点	計	総点(満点)
理学部	理学科 数学コース 物理コース 化学コース 地球環境科学コース 総合科学コース	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」	1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」のみ）、数学C（「数学的な表現の工夫」を除く）」		90分	150点	150点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点	100点	
	理学科 生物コース	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」	1科目選択	70分	100点×1.5	150点	450点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」のみ）、数学C（「数学的な表現の工夫」を除く）」	1科目選択	90分	150点	150点	
			国語	「現代の国語、言語文化（漢文を除く）」		70分	100点×1.5		
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点×1.5	150点	
工学部	機械工学科 電気電子情報工学科 経営工学科 応用物理学科	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」	1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」のみ）、数学C（「数学的な表現の工夫」を除く）」		90分	150点	150点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点	100点	
建築学部	建築学科 建築学系 建築学科 都市生活学系 〔理系型〕 ^{*3}	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」	1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」のみ）、数学C（「数学的な表現の工夫」を除く）」		90分	150点	150点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点	100点	
	建築学科 都市生活学系 〔文系型〕 ^{*3}	1限	地歴、公民	「公共、政治・経済」「日本史探究」「世界史探究」「地理総合、地理探究」	1科目選択	70分	100点	100点	300点
			数学	「数学Ⅰ（「データの分析」を除く）、数学Ⅱ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）」					
		2限	国語	「現代の国語、言語文化（漢文を除く）」		70分	100点	100点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点	100点	
化学生命学部	応用化学科	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」	1科目選択	70分	100点×1.5	150点	450点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」のみ）、数学C（「数学的な表現の工夫」を除く）」		90分	150点	150点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点×1.5	150点	
	生命機能学科	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」	1科目選択	70分	100点×1.5	150点	450点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」のみ）、数学C（「数学的な表現の工夫」を除く）」	1科目選択	90分	150点	150点	
			国語	「現代の国語、言語文化（漢文を除く）」		70分	100点×1.5		
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点×1.5	150点	
情報学部	計算機科学科	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」「生物基礎、生物」	1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」のみ）、数学C（「数学的な表現の工夫」を除く）」		90分	150点	150点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点	100点	
	システム数理学科 先端情報領域プログラム	1限	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」	1科目選択	70分	100点	100点	350点
		2限	数学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」のみ）、数学C（「数学的な表現の工夫」を除く）」		90分	150点	150点	
		3限	外国語① ^{*1}	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」		70分	100点	100点	

*1 「外国語①」と「外国語②」は、出題内容および配点が異なります。

*2 経済学部経済学科および現代ビジネス学科については、文系型・理系型、また、経済データ分析学科については、文系数学型・理系数学型の出願選択により、別々に選考を行います。

*3 建築学部建築学科 都市生活学系については、理系型・文系型の出願選択により、別々に選考を行います。

7 英語外部試験基準スコア・本学英語得点換算表

1. 対象入試

- 総合型選抜（適性検査型）
- 給費生試験
- 一般入試（前期）【全学統一型、3科目型、得意科目型】
- 一般入試（後期）【2科目型】

2. 対象試験と基準スコア、換算点

英語外部試験のスコアを下記の基準（下限）に従い、本学の英語の得点として換算します。
ただし、2024年4月以降に受験したものに限りします。

	実用英語技能検定 (英検®)*	GTEC (CBT/検定版Advancedタイプ)	TEAP	IELTS (アカデミック・モジュール)
100点換算	2,304	1,180	309	5.5
90点換算	2,150	1,050	253	5.0
80点換算	1,980	930	225	4.0

*1級、準1級、2級のいずれかを受験し、基準スコアに達していることが必要です（各級の可否は問わない／一次試験のみでも可）。

※英語外部試験の換算点は、本学試験「英語」の配点が100点の場合を基準としています。

本学試験「英語」の配点が150点の場合、英語外部試験の換算点は1.5倍となります。

〔注意〕

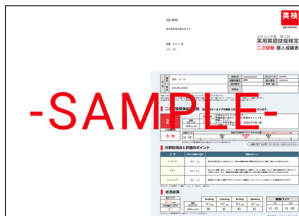
- ・実用英語技能検定は従来型に加え、英検S-CBTまたは英検S-Interviewも可とします。
- ・GTECは、アセスメント版および検定版Basicタイプは不可とします。
- ・TEAPは、TEAP CBTは不可とします。
- ・IELTSは、アカデミック・モジュールに限りします。

3. 英語外部試験スコア証明書

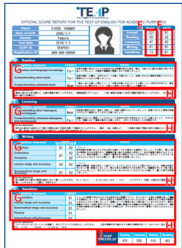
英語外部試験スコアを利用する場合は、スコア証明書の提出が必要です。

原則として、スコア証明書は原本（紙の証明書）またはコピーを提出してください。ただし、デジタル証明書（英検®についてはプレビュー画面も可）を判読できる大きさと印刷したものを提出する場合には、出身学校の学校長による原本証明（学校長の公印があるもの）が必要となります（原本証明後にコピーしたものや、スコア部分のスクリーンショットのみのものは不可）。また、提出いただいた証明書類は返却できませんのでご注意ください。

〈英語外部試験名称/証明書/サンプル〉

実用英語技能検定 (英検®)*	実用英語技能検定合格証明書 ※合格証明書（英文）も可 	英検CSEスコア証明書 	実用英語検定個人成績表 
----------------------------	---	---	--

*英検®については書類のいずれか1つを提出してください。

GTEC	GTEC(4技能)CBT/検定版Advancedタイプ OFFICIAL SCORE CERTIFICATE 	TEAP	TEAP Official Score Report 	IELTS	IELTS Test Report Form 
-------------	---	-------------	---	--------------	---

8 受験上の注意

持参品について

【持参品（試験時間中に使用を認めるもの）】

□受験票	当日、受験票を忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続きをしてください。
□筆記用具	「H、F、HB」の黒鉛筆（鉛筆キャップ含む）、またはシャープペンシル（黒い芯に限る。替え芯とそのケースは不可）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可） 和歌・格言等が印刷されているものは不可。
□時計	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは不可。 ※試験場内に時計はありません。また、貸出しも行いません。
□その他	眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）

【試験時間中に使用を認めないもの】

□携帯電話等 通信機器	携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等電子機器類の試験時間中の使用は認めません。アラーム設定を解除したうえで、電源を切ってカバン等にしまってください。 また、時計として使用することもできません。試験時間中に携帯電話等を手にしたり、身につけていた場合は、不正行為として扱われますので、十分に注意してください。
□耳栓	監督者の指示等が聞き取れないことがあるため、使用できません。
□電卓	使用できません。
□定規	使用できません。
□コンパス	使用できません。
□その他	英文字、和歌、格言、地図など、試験に関わる内容がプリントされている服等は着用しないでください。 着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

※昼食は持参してください。

※上履き、スリッパなど履物を持参する必要はありません。

受験票について

- 出願** 受験票は『インターネット出願サイト』マイページメニューの「オンライン受験票」より出力してください（試験日の3日前までに確認可能となります。確認可能となり次第、メールで通知します。試験日3日前までに確認できない場合は本学入試センターまでお問い合わせください）。
-  **受験** 受験票に表示されている内容を確認し、誤りがないか確認してください。
- 受験** 試験当日は受験票を必ず持参してください。当日忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続きをしてください。
※大学入学共通テスト利用入試では、受験票を発行しません。マイページメニューの「STEP4 出願確認」より出願状況を確認してください。

試験場への入場・遅刻について

- 入場** (1) 試験当日、キャンパス内に掲示する試験場案内で、自分の試験場を確認してください。
- (2) 受験生は試験開始20分前までに試験場に入室し、自分の着席カード（受験番号が印字されているカード）が貼られている席に着席してください。
- 遅刻** (1) 試験開始後30分を過ぎた場合は原則として受験を認めません。
- (2) 公共交通機関の乱れや遅れが生じ、遅刻しそうな時は、試験実施本部（045-481-5661）まで連絡してください。

試験時間中について

- (1) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。従わない場合は退出させることがあります。
- (2) 受験票は、机上の着席カード（受験番号が印字されているカード）の手前に置いてください（受験票の注意事項をよく読んでください）。
- (3) 試験に関係のないものはカバン等にしまい、自分の座席の下に置いてください。

- (4) 試験開始後、監督者が写真照合のために巡回します。マスクや眼鏡、帽子等を着用していて、照合が困難な場合は一時的に外すよう指示することがあります。
- (5) サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギブス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。また、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください（受験上の配慮を申請し、これらの使用について許可されている場合を除く）。
- (6) 試験時間中に具合が悪くなった場合や、それ以外で用事のあるときは、静かに手をあげて監督者に知らせてください。
- (7) 解答用紙が無記名だった場合、不正行為があった場合は、合否判定の対象とはなりません。

不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績は無効となります。なお、その場合、入学検定料は返還されません。
また、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
 - ・ 志願票などの出願書類、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入（出願時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ・ なりすましや替え玉受験に該当する行為をすること。
 - ・ カンニング（カンニングペーパー、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、ほかの受験者の答案等を見ること、ほかの人から答えを教わることなど）をすること。
 - ・ ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
 - ・ 試験時間中に試験問題や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ・ 解答開始の合図や指示の前に、試験問題を開いたり、解答を始めること。
 - ・ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
 - ・ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとします。受験上の配慮が必要な場合はP.18を確認してください。
 - ・ 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。
- (2) 前記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い、前記(1)と同様です。
 - ・ 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ・ 試験に関することについて、自身やほかの受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
 - ・ 試験場においてほかの受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ・ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ・ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

退場について

- (1) 原則として試験終了まで退場できません。途中退出した場合は合否判定の対象とはなりません。
英語外部試験の利用を申請している場合は、当日「英語」の受験有無を選択できます。退場については、監督者の指示に従ってください。
- (2) 筆記試験終了後は、監督者の指示があるまで試験場から退出しないでください。
- (3) 筆記試験終了後、試験問題の取り扱いは監督者の指示に従ってください。なお、解答用紙は一切持ち帰ることができません。
また、面接試験がある場合は、面接試験終了次第、解散となります。
- (4) 試験当日、大学周辺、または駅周辺での様々な勧誘は本学と一切関係ありません。住所や電話番号などの個人情報情報を安易に提供することがないように十分に注意してください。

9 障がいおよび病気等のある方へ

◆障がいや病気等の理由により、入学試験当日および入学後の修学に関する配慮を必要とする受験希望者は、本学公式ホームページでご案内している申請の方法や受験上の配慮例を確認のうえ、以下に記載の期日までに本学入試センターまでご相談ください。事前の申請がない場合、または期日後の申請については、入学試験において配慮できない場合がありますのでご注意ください。

※給費生試験、一般入試（前期）【全学統一型】の地区試験会場では、配慮できない場合があります。

総合型選抜（総合評価型）等、10月に受験予定の方	2026年8月21日（金）
総合型選抜（適性検査型）等、11月に受験予定の方	2026年10月2日（金）
給費生試験・外国人留学生入試を受験予定の方	2026年10月30日（金）
一般入試（前期）・大学入学共通テスト利用入試（前期）を受験予定の方	2026年12月4日（金）
一般入試（後期）・大学入学共通テスト利用入試（後期）を受験予定の方	2027年1月15日（金）

また、試験当日に配慮を必要とせず、入学後の修学に関する配慮が必要となる場合は、大学での生活にスムーズに移行できるよう、合格後速やかにお申し出ください。なお、海外留学を必須とする学科を志望する場合や、必須でない場合でも、海外留学を強く希望する場合は、出願開始の2か月前までにお申し出ください。

◆試験当日に拡大鏡、補聴器、車椅子の使用等を希望する場合にも期日までの相談をお願いします。

◆不慮の事故等により、出願後に配慮が必要になった場合は、速やかにお申し出ください。

※オープンキャンパス・大学見学では、大学の状況を知ることができ、入学後の修学に関する配慮について相談することもできますので、予約をしたうえでお越しください。なお、電話での個別相談も受け付けています。

障がいの種類	受験上の配慮対象となる例
視覚障がい	- 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 - 視力以外の視機能障がいが高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 - 上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
聴覚障がい	- 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 - 上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
肢体不自由	- 体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者または困難な者 - 両上肢の機能障がい著しい者 - 上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
病 弱	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度の者またはこれに準ずる者
発達障がい	学習障がい、注意欠如・多動症（注意欠陥多動性障がい）、自閉スペクトラム症（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい等）等のため配慮を必要とする者
そ の 他	上記以外の者で配慮を必要とする者

※試験場の座席は、受験上の配慮の有無に関わらず、全席通路に面した配置を採用しています。

10 合格発表・合否結果確認期間・成績開示

合格発表日	合否結果確認期間・成績開示期間
2027年1月11日（月・祝）午後1時00分	2027年1月11日（月・祝）午後1時00分～4月30日（金）午後11時59分

- 合格発表は、『インターネット出願サイト』マイページメニューの「**合否結果**」からのみ確認できます。郵送や大学内での掲示による合格発表は行いません。
- 電話による入試結果および合否等に関する問い合わせには一切応じません。
- 学力検査（3科目）の得点、合格最低点を開示します（給費生合格の合格最低点は公開しません）。『インターネット出願サイト』マイページメニューの「成績開示」から確認してください。なお、欠格となった場合、成績開示の対象とはなりません。
- 以下に該当する場合は、合否判定の対象とはなりません。
 - （1）欠席した場合
 - （2）欠格となった場合
 - ・不正行為が認められた
 - ・解答用紙が無記名で個人の識別が出来ない
 - ・所定の試験科目をすべて受験していない
- 合否照会画面、合格通知書などを偽造する行為を固く禁じます。そのような行為を確認した場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

11 入学手続

入学手続金の納入および入学手続書類の提出等、入学手続に関する詳細は、『インターネット出願サイト』マイページメニューの「入学手続」で必ず確認してください。

手続期間について

試験日程（P.7 参照）の、入学手続締切日を確認してください。

定められた入学手続期間内に必要な入学手続が行われない場合は、入学の権利が取り消されます。

入学手続金について

第一次手続は、期日までに「入学金」を納入してください（学費等を含めた一括納入も可能です）。

第二次手続は、期日までに「学費等（入学金以外）」を納入してください。

【注意】

- ・学費は、第1分納期（前学期分）と第2分納期（後学期分）の分納も可能です。
分納を希望する場合は、第1分納期分を入学手続時に納入し、第2分納期分は、入学後2027年10月末までに納入してください。第2分納期分の振込用紙は9月中旬に送付します。
- ・入学手続は「入学金・学費等の納入」および「入学手続書類の送付」を併せて行うことで完了します。
「入学手続書類の送付」については、以下の「入学手続書類について」をご確認ください。

入学手続書類について

入学手続締切日までに、以下の書類を提出してください。

- ① 誓約書／同意書（本学所定用紙）
- ② 住民票の写し（原本）（本人のみ記載、本籍・マイナンバーの記載は不要。日本国籍を有しない方は「在留資格」、「在留期間・国籍」および「在留カード番号」が明記されたもの）
- ③ 出身高等学校卒業証明書（原本）（卒業後直ちに提出してください。※日本語以外で書かれたものについては、日本語訳も併せて提出してください）
- ④ 氏名訂正届（本学所定用紙）（該当者のみ任意で提出してください）

入学辞退について

- ① 2027年3月31日（水）午後1時までに所定の入学辞退手続を完了することにより、入学金を除く学費・委託徴収金（サービス利用料を除く）を返還します。
- ② 併願している国公私立大学および短期大学等に合格し併願校へ進学される場合は、進学が確定した段階で入学辞退手続を行ってください。
- ③ 入学金を除く学費・委託徴収金（サービス利用料を除く）の返還時期は、2027年4月下旬を予定しています。

12 学 費

学 費 (2027年度入学者)

年 次	内 訳	法学部 経済学部	経営学部 ^{※1} 外国語学部 ^{※1} 国際日本学部 人間科学部	理学部 工学部 化学生命学部 ^{※2} 情報学部 ^{※2}	建築学部
1年次	入 学 金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学 費				
	授 業 料	734,000円	850,000円	1,120,000円	1,120,000円
	施設設備資金	300,000円	300,000円	400,000円	400,000円
	学 会 費	2,500円	3,000円	—	3,000円
	委 託 徴収金				
	宮陵会準会員費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
	後援会費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
	学生教育研究災害傷害保険	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円
	初年度合計金額	1,259,800円	1,376,300円	1,743,300円	1,746,300円
分 納	入学金+第1分納期 納入期限：入試種別により異なります	742,800円	801,300円	983,300円	986,300円
	第2分納期 納入期限：10月末	517,000円	575,000円	760,000円	760,000円
2年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円
3年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円
4年次	学費・委託徴収金	1,051,500円	1,168,000円	1,535,000円	1,538,000円

※1 外国語学部英語英文学科（GEC プログラム）（2年次前学期に1学期間の留学が必須）および経営学部「中長期留学プログラム」、外国語学部スペイン語学科「スペイン語圏留学プログラム」の適用者については、留学先の授業料、その他、留学にかかる費用はすべて本人負担となり、行き先・時期・期間・レート等により変動します。なお、留学中（半期分）の本学授業料および施設設備資金は徴収致しません。ただし、留学中の在籍料5万円および委託徴収金を徴収します。詳細は決定次第、大学公式ホームページなどでお知らせします。

※2 情報学部計算機科学科および先端情報領域プログラムでは、指定スペックでの自費購入によるPCが必須です。入学までに各自で準備しておいてください。PCのスペックについては、別途、大学公式ホームページなどでお知らせします。

[注 意]

- 委託徴収金は、2026年度参考額です。学費及び納入期日については変更になることがあります。変更がある場合は大学公式ホームページなどでお知らせします。
- 学費の分納を希望する場合は、第1分納期分（入学金を除く）を入学手続き時に（※期日は入試種別によって異なります）、第2分納期分は入学後2027年10月末までに納入してください。2年次以降の納入期日については、入学後にご案内します。
- 高等教育における修学支援新制度（授業料等減免）に採用が決定している場合でも、入学手続きにおいては上記掲載の正規入学金・学費等を納入する必要があります。その場合、入学後に減免額を返金します。
- 学会（法学会、経済学会、国際経営学会、人文学会、建築学会）への入会は、会費納入と同時に手続きを完了したものとし、会員として取り扱います。各学会は会費によって運営され、「論文集・年報の発行、ゼミ活動支援、講演会の開催等」の事業を行っています。
- 宮陵会は、卒業生等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続きを完了したものとし、準会員として取り扱います。2年次以降は卒業まで年額5,000円を納入することで正会員となります。
- 後援会は、在学生の保護者等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続きを完了したものとして取り扱います。会費は、卒業まで年額10,000円です。
- 本学に在学しているすべての学生は、日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入することが義務づけられています。初年度のみ納入で、在学中の教育研究活動中等に被った災害・傷害に対して保険金が交付されます。
- 教職課程等、資格教育課程の履修者は、登録費等の納入が別途必要です。
- 学外実習を行う科目では、実習費用（交通費、滞在費、諸経費等）が別途必要です。詳細は、修学キャンパス教務課にて確認してください。

◆国の教育ローン

	限度額(万円)	対 象 範 囲		利率(固定)	ローン審査に 要する期間	取 扱 店
	保 護 者 等	入 学 時	在 学 中			
日本政策金融公庫	350	納付金、受験費用、入学時に必要な費用	納付金、住居費用、通学費用等	日本政策金融公庫ホームページでご確認ください。	2～3週間程度	日本政策金融公庫 各支店

※詳細については、金融機関に直接お問い合わせください。

13 奨学金

各種奨学金の詳細やその他の奨学金は
こちらからご確認ください。

※すべての奨学金には出願・選考が伴います。また、奨学金制度の内容は変更になることがあります。

名 称		種 類	金 額	対 象
米田吉盛教育奨学金	伝統ある給費生制度 給費生試験の成績によって奨学生としての採用を決める 本学独自の奨学金制度です。 2026年12月20日（日）に「全国22会場」で給費生試験を実施し、 給費生に選ばれれば右記の奨学金が原則4年間給付されます。 卒業後の返還の義務はありません。 （出願基準に世帯収入や成績条件はありません）	給付	■ 入学金相当額（20万円）給付 ■ 法・経済学部 : 年額 105万円 ■ 経営・外国語・国際日本・人間科学部 : 年額 115万円 ■ 理・工・建築・化学生命・情報学部 : 年額 155万円 ↓ 原則として 4年間給付 *毎年継続審査あり さらに 自宅外通学者には 年間 70万円 の生活補助金を給付	給費生試験で 給費生に 合格した者
	入学前に採用候補者が決定 高校を卒業見込みで、高校の成績及び収入が一定の基準を満たす学生を支援します。 ▶成績基準：評定平均4.0以上 ▶家計基準：主たる家計支持者及び従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		自宅所在地が 神奈川県・東京都の学生 ■ 文系学部 : 年額 20万円 ■ 理工系学部 : 年額 30万円 神奈川県・東京都以外の学生 ■ 文系学部 : 年額 40万円 ■ 理工系学部 : 年額 50万円 原則として 4年間給付 *毎年継続審査あり	一般入試(前期)、 大学入学共通 テスト利用入試 (前期)に 出願予定の 受験生
	1年次の経済的負担を軽減 高校の成績が一定の基準を満たし、かつ経済的理由により 修学が困難な新入生を支援します。 ▶成績基準：評定平均3.5以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		▶ 文系学部 : 20万円 ▶ 理工系学部 : 30万円 (新制度の第IV区分(理工系)の対象者は10万円)	1年次
	自宅外通学をサポート 高校の成績が一定の基準を満たし、神奈川県・東京（伊豆・小笠原諸島を除く） を除く地方出身者で、自宅外通学の学生を支援します。 ▶成績基準：評定平均3.5以上 ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		20万円	
	2年次以降の経済的負担を軽減 経済的理由により修学が困難で、一定の学業成績を満たし、 学業成績、人物ともに優秀な学生を支援します。 ▶成績基準：通算標準修得単位数以上・GPA 2.5以上（前年度） ▶家計基準：主たる家計支持者および従たる家計支持者（原則父母）の収入合計が700万円以下		▶ 文系学部 : 20万円 ▶ 理工系学部 : 30万円 (新制度の第IV区分(理工系)の対象者は10万円)	2～4年次
	海外留学資金をサポート 短期海外研修や交換留学などに参加する学生を支援します。 （一部成績基準あり）		短期 : 5万円 長期(派遣) : 月額 8～12万円	
	資格取得に取り組む人に 司法試験や公認会計士、税理士、国家公務員採用総合職試験など、難易度の高い 資格試験合格やTOEIC®での高得点取得などに挑戦し、実績を上げた学生を 支援します。		資格・進路による 10～30万円	全年次
	目標に挑戦する志を応援 将来における明確な目標を持ち、学業成績、人物ともに優れ、かつ、学術研究 分野において優れた実績を上げた学生を支援します。		活動実績による 2万円～	
	外国人留学生に学びの機会を 学業成績・人物ともに優秀で一定の学業成績を満たし、経済的理由により修学 が困難な私費外国人留学生の授業料を減免します。 ▶成績基準：通算標準修得単位数以上・GPA 2.5以上（前年度） *1年次は成績基準なし、収入要件あり	減免	▶ 文系学部 : 20万円 ▶ 理工系学部 : 30万円	私費外国人 留学生
	神大から神大の大学院に進む人へ 神奈川大学を卒業し、本学大学院に進学することを早期から希望する学生で、 学業成績、人物ともに優秀な学生を支援します。	給付	▶ 理工系研究科 : 22万円 ▶ その他の研究科 : 15万円	本学学部生 (卒業予定者)
神奈川大学独自の奨学金	学業において優秀な成績を修めた学生を支援 「神奈川大学学業成績優秀者表彰制度」により、各学部学科において成績優秀 者として表彰された学生を支援します。		■ 最優秀者 : 40万円 ■ 優秀者 : 20万円	全年次
	「報恩、感謝、功德」の精神を次代へ 本学卒業生・村橋三好氏の篤志から生まれた奨学金制度です。 氏の精神「報恩、感謝、功德」を理解し、その想いを引き継ぐ学生を支援します。		▶ 文系学部 : 50万円 ▶ 理工系学部 : 60万円	1・2年次
	多様な学習環境において修学及び学生生活に励む学生を支援 成績・人物ともに優秀な学生、経済的理由による修学困難な学生(*), 課外活動など で活躍する学生も対象にした奨学金制度です。	給付	10万円	全年次
	在学生の保護者中心の団体（後援会）も学生をサポート 成績・人物ともに優秀で経済的理由により学費の支弁が困難な学生を支援します。		20万円	全年次
	家計が急変した学生を支援 学業・人物が優秀で勉学意欲を持ちながら、 家計が急変（家計支持者の死亡など）のために、学業の継続が困難になった 学生を支援します。		25万円	原則として 学部4年次

*国による高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料等減免）との併給不可（ただし、第IV区分（理工系）の対象者を除く）

※神奈川大学後援会給付奨学金と神奈川大学激励奨学金（経済的理由による修学困難な学生）は、第IV区分（理工系）も併給不可となります。

●大規模災害発生時の経済的支援

大規模な災害が発生した際、罹災状況によって学費を50%もしくは100%減免するなど、
経済的支援を行う制度を設けています。その他にも大学生が利用できる「独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）」などの外部
団体の奨学金や、地方自治体の奨学金もあります。本学を通じて申し込むものと、団体に
直接申し込むものがありますので、詳しくはそれぞれの団体にお問い合わせください。

本学は、国による「高等教育の修学支援新制度」の対象校です

14 入試結果

2026年度入学試験結果は本学公式ホームページに掲載されています。



[2026年度入学試験結果](#)

15 Q & A

出願手続きの流れについては『インターネット出願サイト』マイページメニューの「STEP1 ガイダンス（出願の流れ）閲覧・確認」より確認してください。

出願手続

Q. 大学の窓口での出願はできますか？

A. できません。出願書類を郵便局窓口から出願締切日（消印有効）までに、「簡易書留・速達」で郵送してください。

Q. 他の入学試験と併願できますか？

A. 本学の異なる入学試験種別も、他大学の入学試験も併願できます。ただし、給費生試験において、複数の学部・学科の併願はできません。

Q. 高等学校卒業認定試験合格の際に免除科目があるのですが、免除科目についての証明書は必要ですか？

A. 免除科目に関する証明書の提出は不要です。

Q. プリンターを所有していないのですが。

A. お手持ちの記憶媒体（スマートフォン、USBメモリ等）に出願書類のデータ（PDFファイル）を保存し、コンビニエンスストア等のプリントサービスを利用するか、学校等のパソコンとプリンターを使用し、『インターネット出願サイト』マイページメニューの「STEP4 出願確認」から、出願書類をダウンロードして、プリンター出力（印刷）してください。大切な個人情報が含まれていますので、印刷物の置き忘れ等には十分ご注意ください。
※コンビニエンスストア等のプリントサービスにつきましては、各社のホームページ等をご参照ください。

Q. カラープリンターが必要ですか？

A. 必要ありません。ただしカラー印刷が可能な場合には、カラーで印刷してください。なお、プリンターはインクジェットプリンター、レーザープリンターを使用してください。

Q. 出願内容を確認したところ、入力の間違いに気づきました。どうしたらよいですか？

A. 入学検定料を納入前の場合

出願登録データで、まだ入学検定料のお支払いが済んでいない場合は、出願期間内であれば再登録が可能です。マイページメニューの「STEP4 出願確認」より登録済みのデータを削除後再登録してください。なお、既存の出願情報は、入学検定料の「納入期間」を経過した後、自動的に無効となります。

入学検定料を納入済みで、出願書類を未発送の場合

神奈川大学入試センター（045-481-5857）までお問い合わせください。

入学検定料を納入済みで、出願書類も発送済の場合

志願者として確定となるため、登録内容の修正・変更および取り消しができません。納入前にいま一度、登録内容を確認してください。※出願書類（志願票）に許可なく加工や修正を加えた場合も、その変更は認めません。

Q. 出願書類（P.8～9参照）を再度ダウンロードしたいのですが。

- A. 『インターネット出願サイト』マイページメニューの「STEP4 出願確認」から、過去に出願した出願書類をダウンロードすることができます。

Q. 送付に使う封筒はどのような封筒ですか？

- A. 角2サイズ「240mm×332mm」の封筒を使用してください。白色・茶色どちらでも構いません。文房具店、コンビニエンスストア等で購入することができます。

Q. 『インターネット出願サイト』のマイページ登録や出願登録完了後の通知メールが届かないのですが。

- A. メール機能で受信拒否設定をしている場合や、迷惑メールとして認識された場合に、通知メールが届かない場合があります。ドメイン指定受信を設定されている場合は、「@kanagawa-u.ac.jp」「@52school.com」のドメインを「受信可」に設定してください。
メールが受信できない場合でも、出願登録に影響はありません。メールアドレスとパスワードでマイページにログインし、マイページメニューの「STEP4 出願確認」から書類受付状況を確認することができます。

Q. 自分の出願書類が願書受付センターに届いたか心配です。

- A. 『インターネット出願サイト』マイページメニューの「STEP4 出願確認」から、書類受付状況を確認することができます。受付状況は以下の4種類です。なお、出願書類が願書受付センターに到着していない場合、書類受付状況は表示されません。

書類到着（審査中）

出願書類が願書受付センターに到着し、出願資格および書類審査中の場合。

書類審査済（出願完了）

書類審査が完了し、出願が受領された場合。

書類不備あり※本学から連絡をします

書類に不備がある場合。

登録されている電話番号に本学から連絡をします。

出願不受理

出願資格を満たさない等により、出願不受理になる場合。

Q. 受験票はいつからダウンロードできますか？

- A. 試験日3日前までにダウンロードできるようになります。ダウンロードが可能となりましたら登録されているメールアドレスに通知いたします。

Q. 志願状況を知ることができますか？

- A. 本学公式ホームページの入試情報サイトのお知らせにて各学部・学科の志願者数を随時お知らせします。

Q. 金融機関の窓口で入学検定料の納入はできますか？

- A. できません。入学検定料の納入についてはP.6を確認してください。

試験当日

Q. 試験当日は朝何時から試験会場に入れますか？

- A. 本学会場（横浜キャンパス・みなとみらいキャンパス）は、朝9時頃の開場を予定しています。
地区試験会場も会場により異なりますが、おおむね朝9時頃の開場を予定しています。各試験会場についてのお問い合わせは、本学入試センターまでお願いします。

Q. 横浜キャンパス・みなとみらいキャンパスに駐車場はありますか？

- A. 駐車場はありません。公共交通機関の利用をお願いいたします。

Q. 昼食は必ず持参しなければなりませんか？

A. 原則、昼食は各自持参のうえ、自席でとってください。

Q. 解答はマークシート方式ですか？

A. マークシート方式では測れない能力を見るために一部記述方式を実施しています。

2026 年度給費生試験を参考にとすると、以下のとおりです。

【マーク】 英語／国語／公共、政治・経済／日本史／世界史

【記述】 数学（文系・理系）

【マーク記述併用】 地理／物理／化学／生物

※ 2027 年度入試については、変更になる場合があります。

合格発表と入学手続

Q. 学力検査の科目ごとの基準点はありますか？

A. 学力検査（3 科目の合計点）および書類審査（出願書類）で総合的に判定しますので、学力検査での科目ごとの基準点は設けていません。

Q. 給費生試験で合格した場合、必ず入学しなければならないのですか？

A. 給費生試験合格、一般入試免除合格ともに必ず入学する必要はありません。

Q. 追加合格の制度はありますか？

A. 給費生試験において、追加合格は実施しません。

**Q. 第一次手続と第二次手続はどのように違うのですか？
また入学辞退した場合、納入したお金は戻ってきますか？**

A. 第一次手続は入学の権利を確保するものです。入学金を期日までに納入していただきます。第二次手続は、入学金を除く学費・委託徴収金の納入および書類の手続のことです。第一次手続で納入した入学金は返還することができません。第二次手続で納入した学費・委託徴収金（サービス利用料を除く）は、所定の期日までに入学辞退手続をすることにより、返還されます。（→ P.20 参照）入学および入学辞退の手続についての詳細は、『インターネット出願サイト』マイページメニューの「入学手続」でご確認ください。

なお、既に神奈川大学の入学試験に合格し入学手続金を納入した方で、他の入試方法で他学科等に合格し、学科等の変更を希望する場合は、所定の期日までに学科等振替手続をすることにより、納入済の入学金を含む学部・学費等を振り替えることができます。

ただし、「総合型選抜（総合評価型）」の国際日本学部・人間科学部・化学生命学部、「指定校制推薦入試」、「附属高等学校推薦入試」、「スポーツ・音楽推薦入試」、「卒業生子弟・子女入試」、「全国商業高等学校長協会推薦入試」については、学部・学科等の変更はできません。

Q. 入学後の修学キャンパスについて教えてください。

A. 【横浜キャンパス】法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部

【みなとみらいキャンパス】経営学部・外国語学部・国際日本学部

その他

Q. 転部・転科について教えてください。

A. 転部・転科とは、本学入学後に所属学部・学科から他学部・他学科へ移籍できる制度であり、希望する場合、選考のうえ許可することがあります。詳細は公式ホームページ「転部・転科試験要項」を確認してください。

16 アクセス

ACCESS

主要駅から神奈川大学の最寄り駅までの時間



横浜駅	東急東横線 白楽駅まで5分 みなとみらい線 みなとみらい駅まで3分	千葉駅	総武・横須賀線「横浜」→ 東急東横線 白楽駅まで76分 総武・横須賀線「横浜」→ みなとみらい線 みなとみらい駅まで73分
新宿駅	山手線「渋谷」→ 東急東横線 白楽駅まで30分 山手線「渋谷」→ 東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで35分	東京駅	東海道本線「横浜」→ 東急東横線 白楽駅まで31分 東海道本線「横浜」→ みなとみらい線 みなとみらい駅まで28分
三島駅	東海道新幹線「新横浜」→ 横浜線「菊名」→ 東急東横線 白楽駅まで44分 東海道新幹線「新横浜」→ 横浜線「菊名」→ 東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで51分	渋谷駅	東急東横線 白楽駅まで23分 東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで28分
新横浜駅	横浜線「菊名」→ 東急東横線 白楽駅まで5分 横浜線「菊名」→ 東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで14分	八王子駅	横浜線「菊名」→ 東急東横線 白楽駅まで53分 横浜線「菊名」→ 東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで57分
池袋駅	副都心線・東急東横線 白楽駅まで34分 副都心線・東急東横線・みなとみらい線 みなとみらい駅まで39分	羽田空港	京浜急行リムジンバス「横浜駅(YCAT)」行 横浜駅まで約31分 京急本線 横浜駅まで約17分
大宮駅	宇都宮線／高崎線「横浜」→ 東急東横線 白楽駅まで66分 宇都宮線／高崎線「横浜」→ みなとみらい線 みなとみらい駅まで64分		

※所要時間は乗り換えなどの時間を含みません。

横浜キャンパス

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL:045-481-5661(代)



東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車
➡徒歩 約13分

横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用
(東神奈川駅西口経由)
➡約14分

1番のりば【36系統】西菅田団地/緑車庫前行
「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車

1番のりば【82系統】八反橋/神大寺入口行
「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車

片倉町駅前(横浜市営地下鉄)から横浜市営バスを利用
➡約14分

2番のりば【36・82系統】東神奈川駅西口/横浜駅西口行
「六角橋西町」または「神奈川大学入口」下車

横浜駅西口からタクシーを利用
➡約10分

事務局のある1号館や入試センター・セレストホールのある16号館へは「神奈川大学入口」で、20・23号館や神奈川大学生協へ行く場合は「六角橋西町」で下車すると便利です。
*駐車場はありません。

みなとみらいキャンパス

〒220-8739 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-5-3
TEL: 045-664-3710(代)



みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 ➡徒歩 約6分

みなとみらい線「新高島駅」下車 ➡徒歩 約4分

JR・東急東横線・京急本線・相鉄本線・横浜市営地下鉄「横浜駅」下車
➡徒歩 約11分

JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車 ➡徒歩 約12分

*駐車場・駐輪場はありません。

17

神奈川大学の個人情報（及び保有個人データ）の取り扱いについて

神奈川大学では、教育、研究及び学生支援に必要な業務を遂行するため、十分な安全管理措置を講じた上で、以下の利用目的を定め、その達成のために個人情報（及び保有個人データ）を利用します。また、これらの利用目的を変更する場合は、変更前の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる範囲において行い、変更した利用目的を本人に通知又は公表します。資料請求等にあたって入試センターにお知らせいただいた個人情報については、以下のとおり取り扱います。

◆個人情報（及び保有個人データ）の利用目的

お知らせいただいた個人情報（及び保有個人データ）は、以下の利用目的のために使用します。

1. 志願者の個人情報（及び保有個人データ）
 - (1) 受験情報誌、入学試験要領等の送付のため
 - (2) オープンキャンパス、相談会等の案内のため
 - (3) その他入試広報のため
2. 出願者の個人情報（及び保有個人データ）
 - (1) 受験票等の発行及び送付のため
 - (2) 入学試験の運営のため
 - (3) 入学試験の調査及び分析のため
3. 合格者の個人情報（及び保有個人データ）
 - (1) 入学手続き書類等の作成及び送付のため
 - (2) 入学辞退等の手続のため
 - (3) 入学前教育のため
 - (4) 入学後の習熟度別クラス編成のため
 - (5) 入学試験の調査及び分析のため

◆個人情報（及び保有個人データ）の第三者提供について

1. 神奈川大学では、個人情報（及び保有個人データ）の第三者提供は、以下の場合に限り行います。
 本法人は個人情報保護法第27条に基づき、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人情報（個人データ）を第三者に提供しません。
 - (1) 法令に基づく場合
 - (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - (4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
 - (5) 個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該個人データの提供が学術研究の成果の公表又は教授のためやむを得ないとき。
 - (6) 当該個人データを提供する目的の一部又は全部が学術研究目的である場合であって、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該個人データを学術研究目的で提供する必要があるとき。ただし、本法人と当該第三者が共同して学術研究を行う場合に限る。
 - (7) 当該個人データを取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除き、当該第三者が学術研究機関等である場合であって、当該第三者が当該個人データを学術研究目的で取り扱う必要があるとき。

なお、利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報の全部又は一部を委託する場合は、第三者への提供に該当しません。

2. 業務委託等について
 本法人は、個人情報の取扱いを含む業務の一部又は全部を学外の業者等（以下「受託者」という。）に委託する場合、守秘義務を明記した契約の締結とともに、業務目的の達成に必要な範囲内において情報を提供するものとし、個人情報の安全管理が図られるよう、別に定める個人情報の取扱業務に関する委託先管理基準に基づき、受託者に対する必要かつ適切な監督を行います。

◆個人情報の取扱い等に関する問合せについて

この個人情報の取扱いに関する問合せ、個人情報の内容の開示、訂正等の申出については、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 神奈川大学 入試センター TEL: 045-481-5857（月～金曜日 9:00～16:00）
 E-mail: admissioncenter@kanagawa-u.ac.jp

神奈川大学入試センター

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1
(TEL) 045-481-5857
(FAX) 045-481-5759

神奈川大学公式ホームページ <https://www.kanagawa-u.ac.jp/>